



夢風 YUMEKAZE



2 学期も半ばが過ぎて、冬支度を迎える時期になりました。今回は 10 月下旬に行われた修学旅行と福祉関係の特色ある授業について紹介します。

*夢風カラー版(PDF ファイル)→ <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp/>
ご意見・ご感想(電子メール)→ yumekaze@toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp



ニュース News

マレーシア修学旅行(2年生)

2 年生は10月18日～22日、マレーシア修学旅行へ行ってきました。1 学期から準備を進め、台風や、新型インフルエンザの流行に悩まされることなく実施することができました。

初日は、飛行機が離着陸するたび生徒は大歓声を上げていました。19日は首都クアラルンプール市内見学(バツ洞窟、独立国家記念碑、王宮)と体験学習(スズ工場でのノッキング体験や膿染めのバティック体験)を行い、マレーシアの歴史・産業・伝統文化への理解を深めました。体験学習での生徒の優秀作品は校内に展示しますので、ぜひご覧ください。

20日は、修学旅行でのメイン行事となるチェラス中等学校との交流を行いました。本校は学校長の挨拶をはじめ、記念品(和傘)の贈呈、生徒会長挨拶、生徒合唱「崖の上のポニョ」、有志による空手演舞などを歓迎セレモニーで行い、チェラス校からは民族舞踊、演舞による歓迎を受けました。セレモニー後はグループごとの交流となり、「総合的な学習の時間」の授業で作成したピクチャーカードをもとに自己紹介をした後、ゲーム、スポーツ交流(バスケ、バドミントン、サッカー)を実施しました。ステージでは、本校有志「EAST GIRLS」が「おいでん踊り」を手作りの甚平を着て披露し、歓声を受けていました。交流が終了すると皆、後ろ髪を引かれる思いでチェラス校を後にしました。

21日の最終日は、「B&Sプログラム」を実施し、20歳前後のマレーシア人学生にグループごとについてもらい、自分たちで電車やモノレールなどを利用してクアラルンプール市内見学を楽しみました。旅行中、様々な場面で何とかコミュニケーションをとろうと英語で一所懸命会話する生徒の姿を見ることができました。非日常の外国という場で、自分自身の枠を大きく「ひろげる」、すばらしい修学旅行になったと思います。



授業の風景 Scenery of Classes

「基礎介護」の授業を紹介します。この科目は7系列のうち福祉系列に属しており、将来「福祉」の道を目指す生徒が、介護の意義と役割を理解し、介護に関する基礎的な知識と技術と態度を養うことを目標としています。本校には、電動式ベッドや車椅子を配備した介護実習室があり実習設備が整っています。この授業は大学の先生が担当しています。写真は、介護実習の一場で、起き上がりから車椅子への移乗の一連の動作です。豊田東高校の生徒に、福祉をどのように学んでもらいたいか、先生にインタビューをしました。



介護は、知識・技術・態度が三位一体となって初めて質の高いケアを提供することができます。本当に大切なことは要介護者の立場になって感じられ、考えることができる視点です。本授業を通じて、要介護者の生活の不自由さや気持ち悪さを考えることができるようになってもらいたいと考えています。



部活動の風景 Scenery of Club Activities

今回は剣道部について紹介します。剣道部は、3 年生 3 人、2 年生 1 人、1 年生 8 人の計 12 人です。3 年生は今、自分の進路決定のために頑張っているため、活動は 1・2 年の 9 人で活動しています。

「剣道は、剣の理法の修練による人間形成の道である。」という『剣道の理念』に少しでも近付こうと、日曜を除くほぼ毎日、懸命に練習しています。今年の夏はとくに暑く、面をかぶるだけで汗が止まりませんが、マネージャーのつくってくれるおいしい麦茶を飲みながら、なんとか頑張り切りました。今後の目標は団体での公式戦 1 勝と全員の昇段です。少人数ですが、大きな声を出して頑張っています。



調理プランが豊田市の特産品を使ったお弁当を開発!



今夏から調理プランの生徒が、商工会議所青年部と一緒に豊田市の特産品である梨を使った商品の開発に取り組んでいます。完成品は 12 月 18 日(土)の「ハイブリッドフェスタ 2010 ～とよた LOVE STORY～」にて販売の予定です。詳しくは本校ホームページをご覧ください。 <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp/index.html>

中京TVで放映(10/13)、朝日新聞、中日新聞、新三河タイムズに掲載(10/14)されました!